

つくば小児アレルギー情報ネットワーク **T**sukuba **P**ediatric **A**llergy information **N**etwork **T-PAN**

2015年7月

NEC

医療ソリューション事業部



1. つくば小児アレルギー情報ネットワークの概要

つくば小児アレルギー情報ネットワークは、経済産業省の実証事業で構築したシステムです。実証は、「どこでもMY病院構想WG」と「シームレスな地域連携医療WG」に分け、それぞれが対象疾患をテーマに行われた。

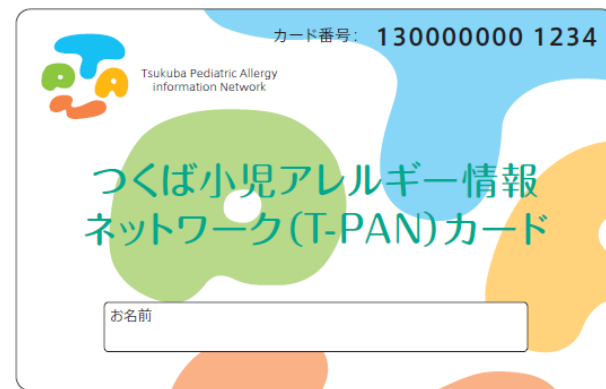
- 2011年度：平成22年度医療情報化促進事業
- 2012年度：平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業

- (1)対象疾患： 2011年度： 小児気管支喘息
 2012年度： 食物アレルギー
- (2)実証フィールド： つくば保健医療圏周辺の連携医療機関
- (3)参加医療機関： 情報開示施設： 筑波メディカルセンター病院、筑波学園病院
 参加医療施設： 小児科を標榜する医療機関(2013年1月末現在:32施設)
- (4)参加患者総数： 336名(2013年1月25日現在)

※実証事業の詳細につきましては、下記URLをご覧ください。

<http://www.keieiken.co.jp/medit/>

<http://www.keieiken.co.jp/tohokuhc/index.html>



2. 筑波メディカルセンター病院について

開院：昭和60年2月16日

病床数：409床（病床区分：一般病床406床、感染症3床）

（救命救急センター30 茨城県地域がんセンター156 一般220 二類感染症3）

診療科：18科

職員数： 1,134人（平成24年4月1日現在）

外来患者数： 515人/日

入院患者数： 376人/日

平均在院日数： 12.4日

平均病床稼働率： 85.4% 平均病床利用率：91.9%

紹介率：66.1%

逆紹介率： 41.4%

一般病棟入院基本料：7対1入院基本料 外来初診時特定療養費：1,050円

救急車搬送件数：5,226件（内へり搬送64件） ドクターカー出動件数：302件

（診療統計は2011年度実績）

地域医療支援病院 災害拠点病院 臨床研修病院

地域がん診療連携拠点病院

※筑波メディカルセンター病院の詳細については、下記URLをご覧ください。

<http://www.tmch.or.jp/hosp/index.html>

※ID-LinkがSS-MIX2に対応した初めての病院です。

3.事業の概要

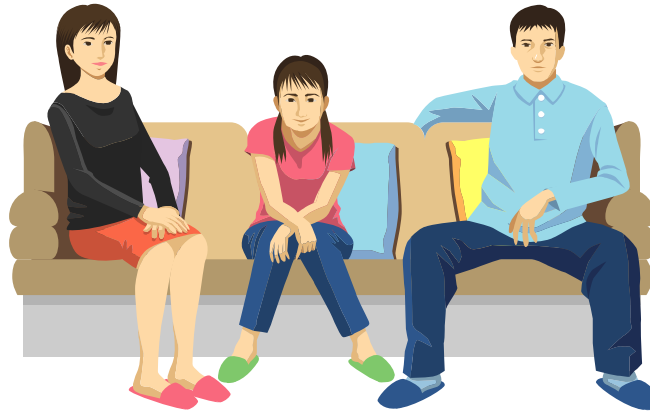
本事業では、つくば保健医療圏を中心とした小児アレルギー疾患（気管支喘息、食物アレルギー）患者を対象に、シームレスな地域連携医療を目指して、病院間連携、病院診療所間連携、医師と患者・保護者間（経過観察情報等）連携の機能を実装・運用することで、疾患の経過や治療などの情報を共有し、「小児アレルギー疾患患者を地域全体で支える事」を目標とした。



「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」より引用

特長は「病院・診療所・患者 連携」

患者



病院（専門医）



診療所（かかりつけ医）



- ・喘息発作の経過
- ・最新の疾病ガイドライン

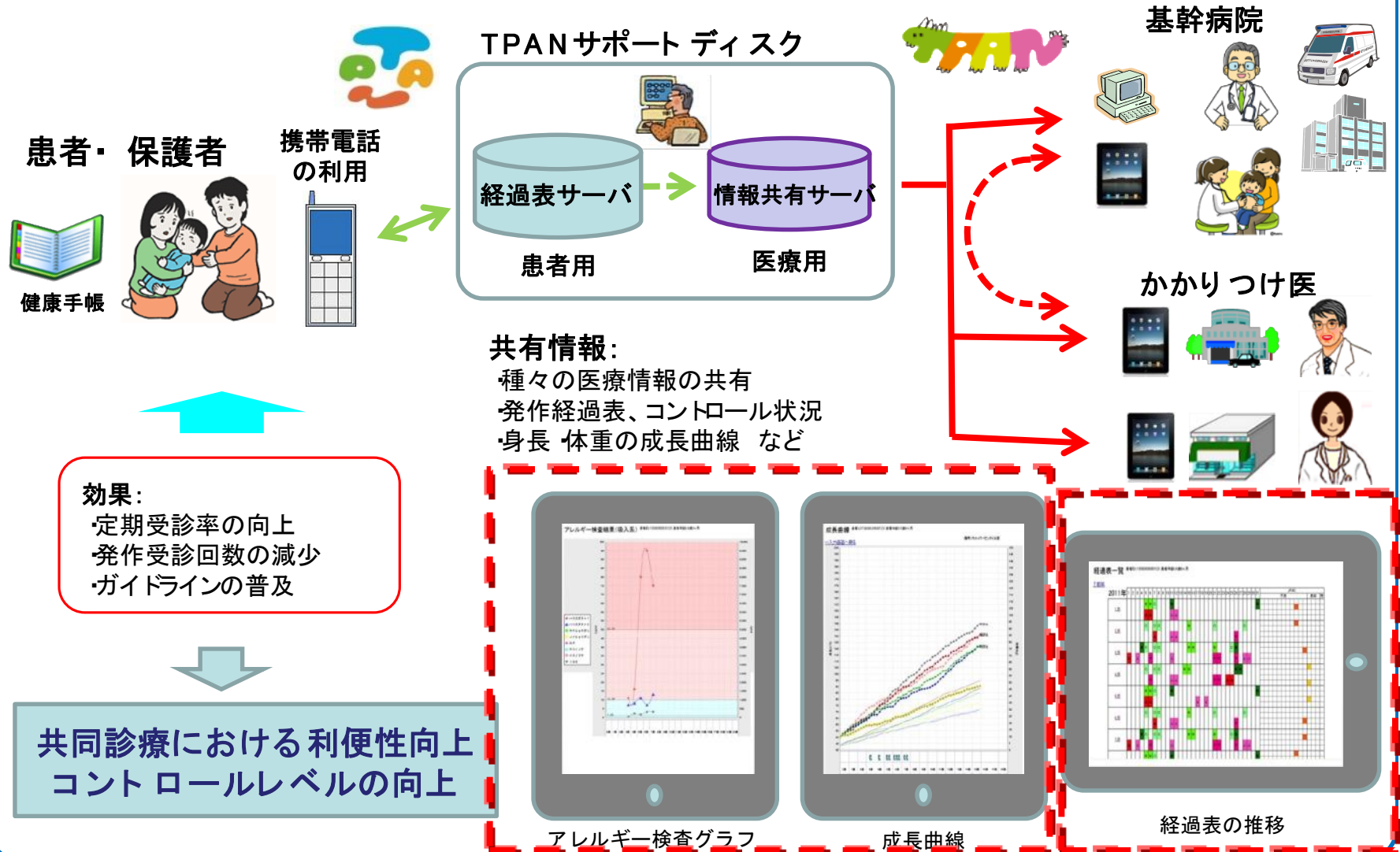


患者⇔病院・診療所

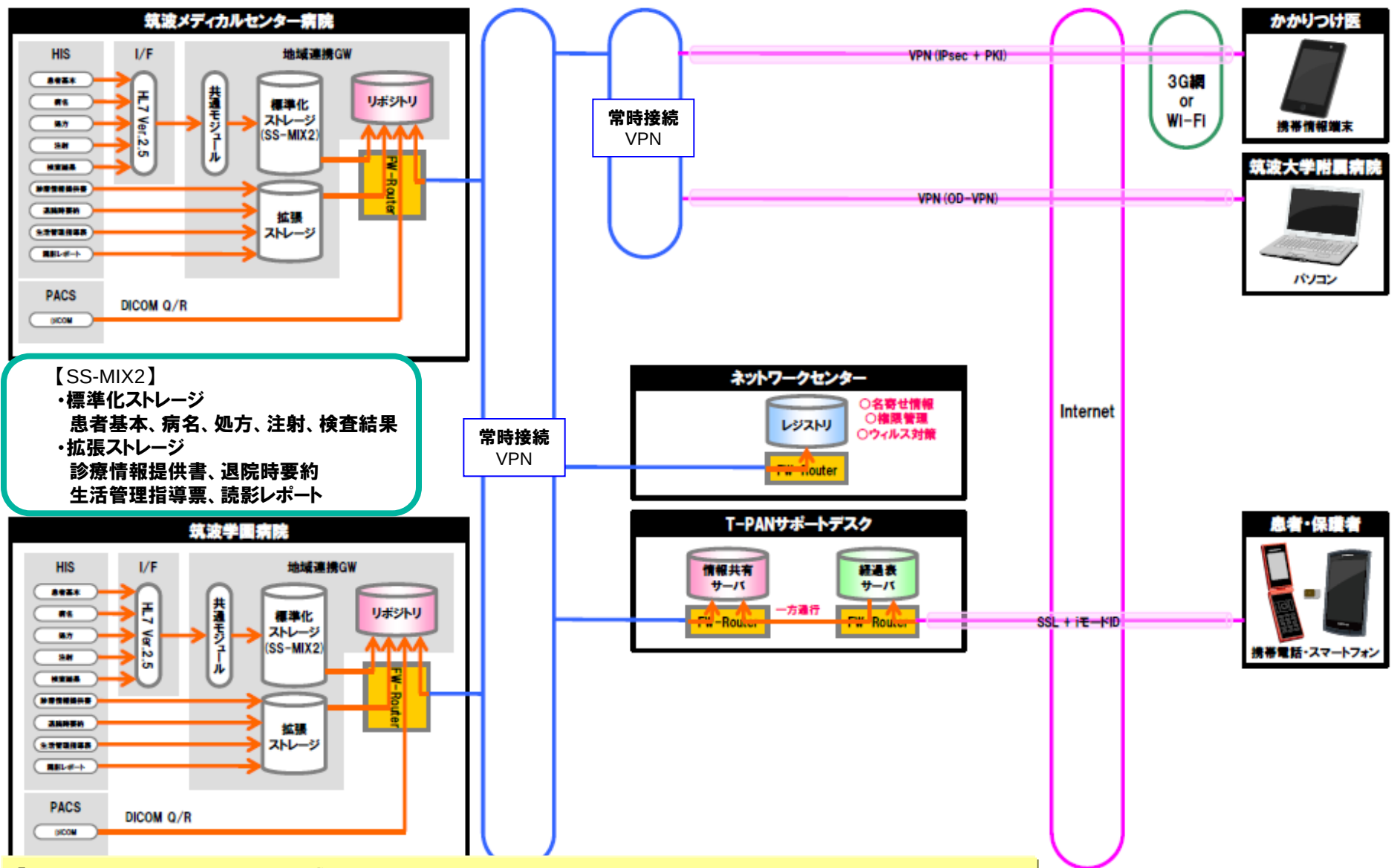


患者・患者保護者からかかりつけ医／基幹病院主治医へ

●かかりつけ医の定期受診 ●基幹病院の定期受診



4.システムの概要



「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」より引用、一部加筆

5.実証の結果

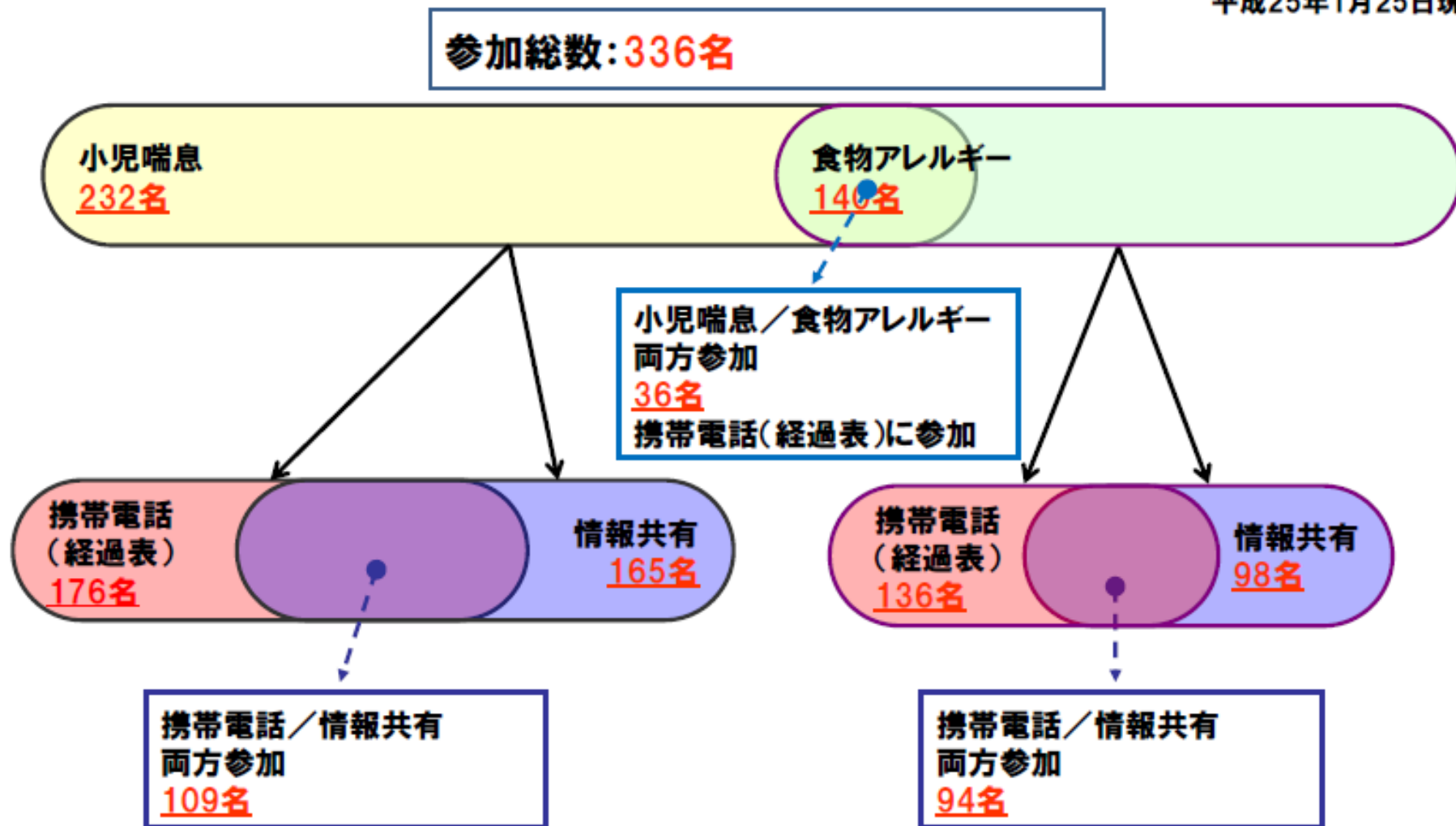
(平成25年1月25日現在)

	今年度開始した事業/サービス	既存の事業/サービス
概要	食物アレルギーの管理	気管支喘息の管理
実証期間	実証開始日 2012年10月1日 実証終了日 2013年2月28日	実証開始日 2012年4月1日(*2011年12月5日) 実証終了日 2013年2月28日(*2012年3月31日)
実証参加者数	参加者数 140人 参加者の属性 食物アレルギー患者	参加者数 112人(*120人) 計232人 参加者の属性 小児気管支喘息患者 *医療情報化促進事業
実証参加機関数/名称	2基幹病院 筑波メディカルセンター病院、筑波学園病院 3病院:筑波記念病院、筑波大学附属病院、牛久愛和病院 29診療所	
	1事業所:こどもの家保育園	

「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」より引用

参加者（患者・保護者）の内訳

平成25年1月25日現在



「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」より引用

平成25年11月18日
時点で参加者580名

募集方法

(1) 利用者（医師）

利用者（医師）の募集は、筑波メディカルセンター病院の登録医となっている約 420 の医療施設の中から、つくば保健医療圏を中心に、小児疾患を主に診療している医療施設を選び、筑波メディカルセンター病院地域医療連携室から直接案内をする形をとった。

医療機関の募集に対して特に注意をはらった点は、インターネットに接続できるネットワーク回線の有無である。T-PAN では、利用者（医師）が携帯情報端末を使用するため、3G 回線または施設内 Wi-Fi 環境があるか否かが重要となった。

(2) 参加者（患者・保護者）

本事業では、より多くの方に T-PAN を知ってもらうために、公益財団法人筑波メディカルセンター病院のホームページ内に、T-PAN 専用の案内を掲載した。また、T-PAN のパンフレット（リーフレット）を作成し、筑波メディカルセンター病院及び筑波学園病院内受付窓口に設置するとともに、各病院窓口・小児科診察待合室に、ポスターを掲示し周知を行なった。

アレルギー疾患患者・保護者に対して、外来診察の時に、医師が T-PAN の概略の説明を行い、参加に対して関心のあった患者・保護者を筑波メディカルセンター病院に設置した T-PAN サポートデスクにて、更に詳細な説明を行った。筑波学園病院においても同様に、外来診察時に医師が概要説明を行い、関心のあった患者・保護者については、筑波学園病院内の地域連携室にて詳細な説明を行う流れとした。

「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告書 平成25年3月」より引用



つくば小児アレルギー情報ネットワーク (T-PAN)のご案内



病院で得られたお子さんのアレルギーに関する医療情報を、インターネットを利用してかかりつけの医療機関でも見るようにするために、「つくば小児アレルギー情報ネットワーク」を作ることになりました。

「Tsukuba (つくば) Pediatric (小児) Allergy information (アレルギー情報) Network (ネットワーク)」、英語の頭文字を並べ、T-PANと呼んでいます。

T-PANの概要



携帯電話を利用して保護者の方にも参加して頂きます。

◎ 経過表に記入されている、毎日の発作状況を携帯電話を利用して登録して頂きます。その結果は携帯電話や医療機関の画面で参照できます。操作は簡単で、毎日定期的に届くメールにワンクリックで返信するだけで登録が終了します。

◎ 発作時には、携帯電話の画面に答えながら症状を入力すると、発作への対応についてアドバイスが得られます。

利用可能な医療機関

◎ 主につくば保健医療圏（つくば市、常総市、つくばみらい市）の病院、診療所の先生方に利用して頂きます。

◎ このうち、小児の入院が可能な筑波メディカルセンター病院・筑波学園病院・筑波大学附属病院が基幹病院となります。

基幹病院とかかりつけ医療機関との連携について

◎ 基幹病院で治療を受けた後、T-PANを利用しているかかりつけ医療機関を受診すると、基幹病院で行ったアレルギーを始めとする検査結果や治療内容を、診療室の携帯情報端末の画面で見ることが出来ます。さらに、患者さんが入力された発作経過表や成長曲線、アレルギー検査結果の変化がグラフとして表示されます。

◎ かかりつけの先生はこれらの情報を元に、状態を把握して、引き続き診療を行います。

T-PANへの参加登録手続き

筑波メディカルセンター病院小児科外来に「T-PANサポートデスク」窓口を設置し、専門スタッフが対応いたします。

- 1) まずT-PANの内容をご説明します。
- 2) 情報共有に関する同意書兼申請書にご記入頂きます。
- 3) すでに登録されている医療機関の中から、患者さんが情報を利用して欲しい医療機関（複数可）を指定して頂きます。その医療機関に限り、基幹病院の情報を利用できるようになります。
- 4) 携帯電話からの入力方法など、参加方法を説明します。
- 5) ID番号の記載されたT-PANカード（図）をお渡しします。

最後にサポートデスクから指定して頂いたT-PAN利用医療機関に連絡し、準備完了です。



病院で得られたお子さんのアレルギーに関する医療情報を、インターネットを利用してかかりつけの医療機関でも見ることができるようにするために、「つくば小児アレルギー情報ネットワーク」を作りました。

「**T**sukuba(つくば) **P**ediatric(小児) **A**llergy information(アレルギー情報) **N**etwork(ネットワーク)」、英語の頭文字を並べ、**T-PAN**と呼んでいます。



T-PANカード

.....**T-PAN サポートデスク**.....

〒305-8558 茨城県つくば市天久保1-3-1
筑波メディカルセンター病院内
TEL/FAX:029-852-7821
対応時間:月～金(TMCの休診日を除く)
9:00～17:00



T-PAN





■ 利用可能な医療機関

- 主につくば保健医療圏（つくば市、常総市、つくばみらい市等）の病院、診療所の先生方に利用して頂きます。
- このうち、小児の入院が可能な筑波メディカルセンター病院・筑波学園病院・筑波大学附属病院が基幹病院となります。



定期検査
救急受診

健康手帳
携帯電話・スマートフォンの利用



家庭での医療情報の管理
発作経過や食事メモの入力
緊急時のアドバイス

ふだんの受診
健康管理
予防接種

専門医



診療情報の提供

検査結果、治療状況、アレルギー検査（グラフ）処方内容、画像情報、成長曲線、発作経過表、一部の基幹病院では入院記録のまとめ、生活管理指導書の写しなど

かかりつけ医



■ 基幹病院とかかりつけ医療機関との連携について

- 基幹病院の診療情報がお近くのかかりつけ医療機関で見ることができます。
基幹病院で治療を受けた後、T-PANを利用しているかかりつけ医療機関を受診すると、基幹病院で行ったアレルギーを始めとする検査結果や治療内容、提出書類等を診療室の携帯情報端末の画面で見ることが出来ます。さらに、患者さんが入力された発作経過表や成長曲線、アレルギー検査結果の変化がグラフとして表示されます。
- かかりつけの先生はこれらの情報を元に、状態を把握して、引き続き診療を行います。
※基幹病院により、情報提供の内容が一部異なります。

■ 携帯電話・スマートフォンを利用して保護者の方にも参加

- 携帯電話等から発作経過表や食事記録を入力して頂きます。
・経過表や食事記録は携帯電話や医療機関の端末で参照できます。
・操作は簡単、毎日定期的に届くメールに発作の有無を返信するだけ！
・食事記録は自由に書き込めます。
- 発作時の対応をアドバイス
・携帯電話等の画面から、発作への対応についてのアドバイスが得られます。



■ T-PANへの参加登録手続き

筑波メディカルセンター病院小児科外来に T-PANサポートデスク窓口を設置し、専門スタッフが対応いたします。

- ① まずT-PANの内容をご説明します。
- ② 情報共有に関する同意書兼申請書にご記入頂きます。
- ③ すでに登録されている医療機関の中から、患者さんが情報を利用して欲しい医療機関（複数可）を指定して頂きます。その医療機関に限り、基幹病院の情報を利用することができるようになります。
- ④ 携帯電話からの入力方法など、参加方法を説明します。
- ⑤ ID番号の記載されたT-PANカードをお渡します。

最後にサポートデスクから指定して頂いたT-PAN利用医療機関に連絡し、準備完了です。

※各基幹病院で申し込まれた情報は、T-PANサポートデスクにてシステムへの登録作業を行います。



6.事業継続・発展のための課題

1) 事業継続・発展に向けたネットワーク拡大

T-PANを包含するMANet (Medical Alliance Network) の構築

①対象疾患の拡大(疾患、科の枠を超えた展開)

→ 利用者(連携医療機関)/参加者(患者)の増加

②サポートデスクにおけるT-PAN参加登録作業の簡略化

③基幹病院の増加(二次もしくは近隣医療圏内中核病院など)

2) 事業を維持するための費用確保

①受益者(患者・保護者及び医師)に応分の負担を依頼する。

②小児アレルギー疾患以外の疾病への応用を検討する。

3) 医療従事者が利用する携帯情報端末の操作性向上

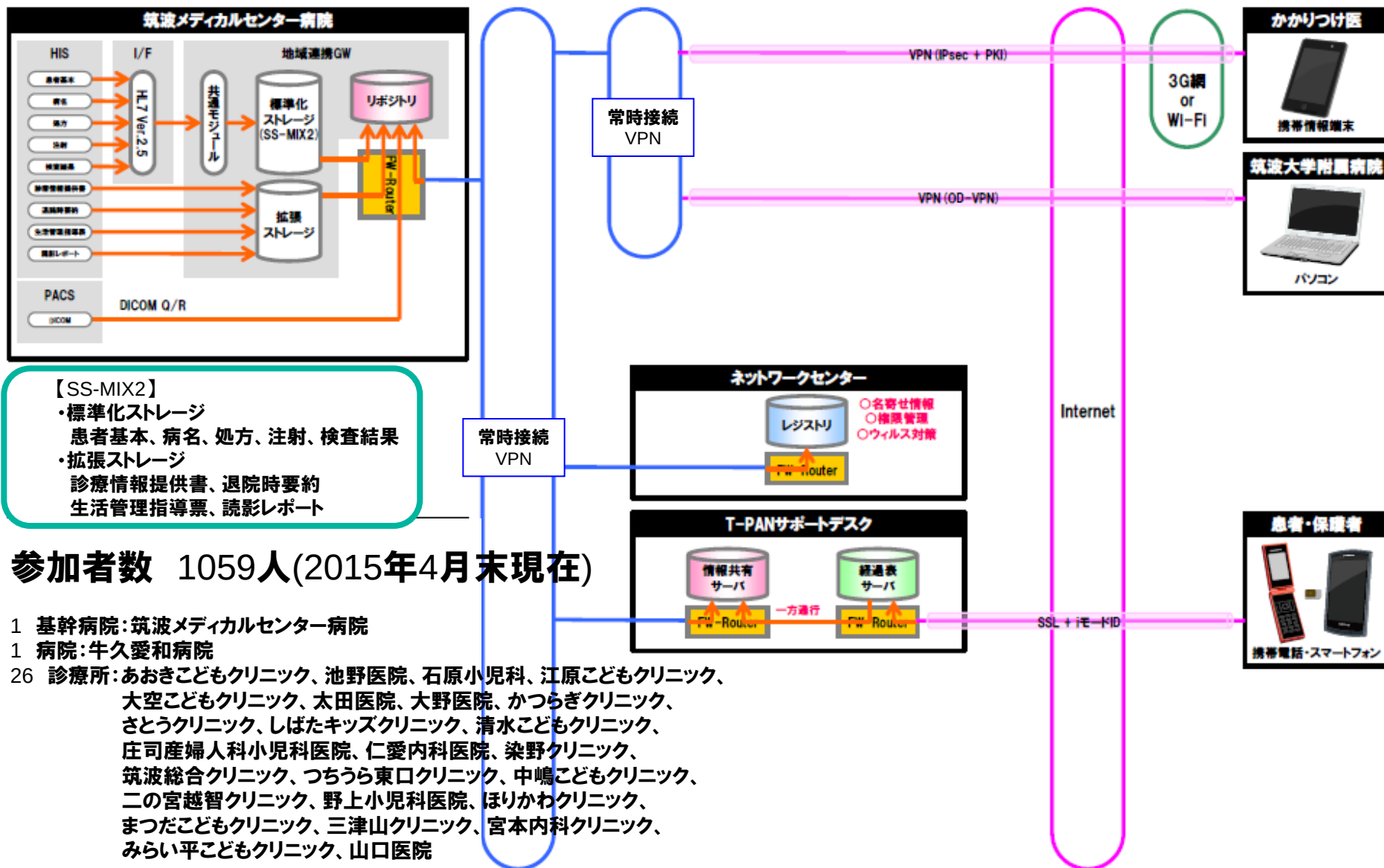
4) T-PANの利用説明会を開催し、理解・普及を図る

「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」より引用

最近の状況

2015年5月

システムの概要



参加者数 1059人(2015年4月末現在)

- 1 基幹病院: 筑波メディカルセンター病院
- 1 病院: 牛久愛和病院
- 26 診療所: あおきこどもクリニック、池野医院、石原小児科、江原こどもクリニック、大空こどもクリニック、太田医院、大野医院、かつらぎクリニック、さとうクリニック、しばたキッズクリニック、清水こどもクリニック、庄司産婦人科小児科医院、仁愛内科医院、染野クリニック、筑波総合クリニック、つちうら東口クリニック、中嶋こどもクリニック、二の宮越智クリニック、野上小児科医院、ほりかわクリニック、まつだこどもクリニック、三津山クリニック、宮本内科クリニック、みらい平こどもクリニック、山口医院

「平成23年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業成果報告会 平成25年2月12日」を修正

T-PAN

すべては「より良い医療」を通して
小児アレルギーに関わる人々を
幸せにするために



Empowered by Innovation

NEC